

令和5年度
事業計画書

社会福祉法人磐梯町社会福祉協議会

【 基本方針 】

今日の社会福祉を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や家族形態の変容、地域でのつながりの希薄化などが進み、さらには新型コロナウイルス感染症の世界的拡大を受け人びと同士の交流に影響が及ぶ状況も現れてきており、社会的な孤立や生活困窮といった様々な問題が深刻化しています。

こうした中、一人ひとりの課題を地域全体で共につながり支え合う「地域共生社会づくり」の実現、誰もがその人らしく、安心して暮らせる福祉社会を目指して、本町の社会福祉向上のための取組が一層重要となっています。

このため、本会は、生活支援を行う担い手の養成・発掘・新たな活動の創出など、高齢者の支え合う地域づくりができるよう、地域包括ケアシステムのあり方を構築してまいります。更には、要介護状態等となる事の予防、要支援状態の軽減若しくは悪化の防止及び自立した日常生活を営むことができるよう、生活支援ホームヘルプサービス事業・介護予防体操教室、ミニデイサービス事業を実施いたします。

「町民一人ひとりが、住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉社会」の実現に向け、民生委員や保健及び医療等関連領域機関団体との連携を一層密にし、地域福祉の要として事業の推進にあたり、町民のくらしと福祉のより一層の安定を図ります。

【 重点目標 】

1. 地域福祉活動の充実強化に努めます。
2. 心配ごと相談所事業を実施し、住民の安心した日常生活の一助として努めます
3. ボランティア活動の普及推進に努め、助け合う精神の普及に努めます。
4. 社会福祉の広報・啓蒙活動の充実を図り、地域福祉の推進に努めます。
5. 老人福祉センター事業の運営管理に努めます。
6. 福祉団体育成を図り、地域福祉の推進に努めます。
7. 共同募金会事業に協力し福祉事業を推進します。
8. 日本赤十字社事業に協力し福祉事業を推進します。
9. 財政基盤の確立に努めます。

広めよう つながり

深めよう きずな